

感染性胃腸炎の集団発生について
(奈良県立西和養護学校)

平成26年5月20日

保健予防課感染症係	保健体育課
0742-27-8612(直通)	0742-27-9860(直通)
0742-22-1101(代表)	0742-22-1101(代表)
中西(3132) 辻本(3135)	濱中(5319) 檜垣(5316)

5月14日(水)奈良県立西和養護学校から、下痢・嘔吐等の症状を訴える者が発生しているとの通報が葛城保健所にありました。概要は以下のとおりです。

1 経過

- 5/9 生徒が帰宅途中のスクールバスの中で嘔吐する
- 5/11 別の生徒で下痢症状者1名あり
- 5/14 奈良県立西和養護学校から葛城保健所に連絡があり、葛城保健所が学校を調査し、感染拡大防止対策を指導
- 5/15 中学3年生1クラスの学級閉鎖を実施
- 5/16 学校閉鎖を実施(高等部3年生は東京に5/14~16修学旅行)
- 5/19 県保健研究センターにおいて10名(職員)の検便を実施し、2名からノロウイルス陽性

2 施設

- 施設名 奈良県立西和養護学校
- 所在地 北葛城郡上牧町下牧1010 TEL:0745-73-2111
- 校長 稲本 正法(いなもと まさのり)
- 児童数 254名(男:166名 女:88名)
- 職員数 191名(男:77名 女:114名)

3 症状

下痢・嘔吐・発熱・腹痛

4 発症者数(5月19日現在) 35名

児童・生徒 28名(男19名、女9名) 7歳 ~18歳 [うち学級閉鎖クラス5名]
職員 7名

5 検査状況

- ・県保健研究センターにおいて、5月15日~5日19日に職員10名(男6名、女4名)の検便を実施し、2名からノロウイルスを検出。

6 その他

- ・5月19日現在、有症者は9名(児童・生徒5名)で、全員軽症で快方に向かっている。
- ・保健所は学校に対して、バスや校内の消毒の徹底など感染拡大防止対策の更なる徹底を指導。
- ・県教委は、学校に感染性胃腸炎の対応として、児童・生徒への保健指導(手洗いの励行等)及び保健管理(児童・生徒の健康状態の把握、糞便・吐物の適切な処理等)の徹底を指導。

*今シーズンにおける感染性胃腸炎集団発生状況(奈良市含む)

発生施設数: 32施設	〔昨年同時期 54施設〕
患者数: 813名	

感染性胃腸炎が流行しています。十分な手洗いをこまめに行うほか、感染性胃腸炎に感染した疑いのある人の嘔吐物やふん便を処理するときには、マスクを着用の上、十分な換気のもとでノロウイルス等に有効な消毒液(次亜塩素酸ナトリウムなど)を使用しましょう。